

道川分教室のあゆみ

	年度	できごと
昭和	27年	国立療養所入院中の結核児のため、教員が派遣され指導にあたる名称は「小鳥会」「若葉会」と変更、「はまなす学園」となる
	36年	本荘市立鶴舞小学校の分教室となる
	37年	秋田県立養護学校の設立。秋田県立養護学校本荘分校となる 病弱児を対象に小・中学部各1学級設置
	45年	小児気管支喘息児の入院・入学開始
	49年	秋田県立本荘養護学校として独立 新築校舎完成(小学部・中学部)
	53年	在宅心身障害児の訪問指導を実施
	54年	養護学校制度の義務化 国立療養所の重症心身障害児及び在宅の重症心身障害児の訪問教育を開始
平成	7年	平成6・7年度文部省特殊教育教育課程研究指定校研究発表大会
	9年	高等部訪問教育の試行的実施 秋田県立秋田養護学校高等部訪問教育本荘教室開設
	11年	高等部(訪問教育)開設
	13年	国立療養所秋田病院の廃止が決定 第28回東北地区病弱虚弱教育研究連盟研究協議会が開催される
	15年	10月11日 閉校式 11月 引っ越し 12月 1日 本荘養護学校道川分教室開設(国立療養所道川病院内) 3月31日 本荘養護学校閉校
	16年	4月 1日 秋田養護学校道川分教室開設 (独立行政法人国立病院機構あきた病院に名称変更) 4月 7日 開設式
	19年	第34回東北地区病弱虚弱教育研究連盟研究協議会が開催される (会場:ウエルサンピア秋田、道川分教室(あきた病院内))
	20年	小児慢性疾患調査を秋田県教育庁特別支援教育課と共同で行う
	22年	4月 1日 秋田県立ゆり養護学校に移管される
	28年	4月 1日 「秋田県立ゆり支援学校 道川分教室」に校名変更

|